

高等学校 令和7年度 (3-4学年用) 教科 福祉 科目 介護福祉基礎

教科: 福祉 科目: 介護福祉基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3-4 学年

使用教科書: ( 【福祉702】 介護福祉基礎 実教出版 )

教科 福祉 の目標:

- 【知識及び技能】介護について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、適切な介護の実践に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 介護福祉基礎 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。	福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。	人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
4月頃 ・講師紹介 ・介護(実技)を学ぶにあたって ・介護に意義と役割	・講義、演習、実習、個人での活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・教科書、ワークシート、自作課題等を教材とする。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	8
5月頃 ・ICF ・利用者主体の介護サービス ・認知症について ・高齢者理解	・講義、演習、実習、個人での活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・教科書、ワークシート、自作課題等を教材とする。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	8
6月~7月頃 ・高齢者疑似体験 ・歩行介助 ・車いす介助	・講義、演習、実習、個人での活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・教科書、ワークシート、自作課題等を教材とする。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	10

1  
学  
期

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起き上がり介助</li> <li>・車いす支援1</li> <li>・車いす支援2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義、演習、実習、個人での活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。</li> <li>・教科書、ワークシート、自作課題等を教材とする。</li> </ul>	<p>次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。</p> <p>【知識及び技能】介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8	
2 学 期	9~10月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な食事の方法</li> <li>・着替えの支援</li> <li>・配慮ある介助方法</li> <li>・認知症サポーター養成講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義、演習、実習、個人での活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。</li> <li>・教科書、ワークシート、自作課題等を教材とする。</li> </ul>	<p>次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。</p> <p>【知識及び技能】介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
	11月~12月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な環境</li> <li>・精神障害者との生活支援</li> <li>・学習の成果を確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義、演習、実習、個人での活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。</li> <li>・教科書、ワークシート、自作課題等を教材とする。</li> </ul>	<p>次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。</p> <p>【知識及び技能】介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
	1月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職の役割</li> <li>・介護保険について</li> <li>・介護施設紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義、演習、実習、個人での活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。</li> <li>・教科書、ワークシート、自作課題等を教材とする。</li> </ul>	<p>次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。</p> <p>【知識及び技能】介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。</p>	○	○	○	10

3 学 期	2月頃 ・レクリエーション考察 ・地域包括ケアシステム	・講義、演習、実習、個人での活動、グループワーク、考察、発表、等を行い、指導目標について指導する。 ・教科書、ワークシート、自作課題等を教材とする。	次の事項を身に付けることができることを評価規準とする。 【知識及び技能】介護福祉の基礎的な資質・能力を地域における生活の継続性と関連させながら体系的・系統的に理解するとともに、実践的・体験的な学習活動を通して関連する技術を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】福祉実践における介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理感を踏まえ、介護の基礎的・基本的な知識と技術を活用し、介護福祉に関する諸問題の解決を目指して自らの思考を深め、介護の意義や役割について適切に判断し、創意工夫する能力を身に付け、それを的確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】人間の尊厳を支え自立支援を行うため、福祉の見方・考え方を働かせ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	10
							合計 78